

2024年度 組織改編に係る件

1. 営業グループ及び本部（別紙①ご参照）

現在の2部門・10グループ/28本部から、以下の通り、8グループ/32本部へ改編する。

グループ	本部	改編概要	グループを超える業務移管
地球環境 エネルギー グループ	次世代エネルギー本部 石油ソリューション本部 LNG アジア・パシフィック本部 LNG 米州・開発本部	次世代エネルギー部門、 天然ガスグループを 統合する。	電力ソリューション グループの排出権事業、 産業インフラグループの エネルギーインフラ 事業、ガス船事業を移管す る。
マテリアル ソリューション グループ	炭素・セラミックス本部 鉄鋼製品本部 機能素材本部 新規事業開発本部 グローバルマーケティング本部	総合素材グループ、 化学ソリューション グループを統合する。	—
金属資源 グループ	鉄鋼原料本部 クリティカルミネラル本部 金属資源トレーディング本部	金属資源本部を分割し、 3本部体制とする。	—
社会インフラ グループ	インフラ・船舶・宇宙航空機本部 産業機械本部 国内都市開発・デジタルインフラ本部 海外都市開発本部	産業インフラグループ、 複合都市開発グループの 不動産、都市開発・運営 事業を統合する。	電力ソリューション グループの水事業を 移管する。
モビリティ グループ	自動車事業本部 いすゞ事業本部 モビリティサービス本部 eモビリティソリューション本部	バッテリーソリューショ ン事業、EV関連事業によ る新本部を設立し、4本部 体制とする。	—
食品産業 グループ	食料本部 水産本部 農畜産本部	食品素材事業をグループ CEO直轄とし、 3本部体制とする。	—
S.L.C. グループ (注)	デジタルソリューション本部 リテイル本部 アパレル・S.P.A.本部 ヘルスケア本部 食品流通・物流本部 金融事業本部	産業DX部門、 コンシューマー産業 グループを統合し、 複合都市開発グループ から金融事業本部を移管 する。	食品産業グループの バイオフィンケミカル事 業を移管する。
電力 ソリューション グループ	海外電力本部 ユーティリティリテイル本部 電力事業開発本部	電力事業開発本部を 新設し、3本部体制と する。	—

(注) S.L.C.は Smart Life Creation の略

2. コーポレートスタッフ部門（別紙②ご参照）

以下の通り、改編する。

関係組織	改編概要
地域戦略部 グローバルリスク総括部 財務部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域戦略部を「グローバル総括部」に改称し、地域戦略部の海外市場開発・事業構想機能を経営企画部に移管する。 ・ グローバルリスク総括部のカントリーリスク管理業務を財務部に、企画業務及び保険業務をグローバル総括部にそれぞれ移管し、グローバルリスク総括部を廃止する。

3. 地域体制

米州、欧阿中東、アジア・大洋州にそれぞれ地域経営を担う「地域 CRO」を設置し、地域 CRO と地域代表／拠点長が、域内の拠点運営、インテリジェンス、代表機能、事業会社支援等のミッションを分掌して地域運営を行う体制に変更する。

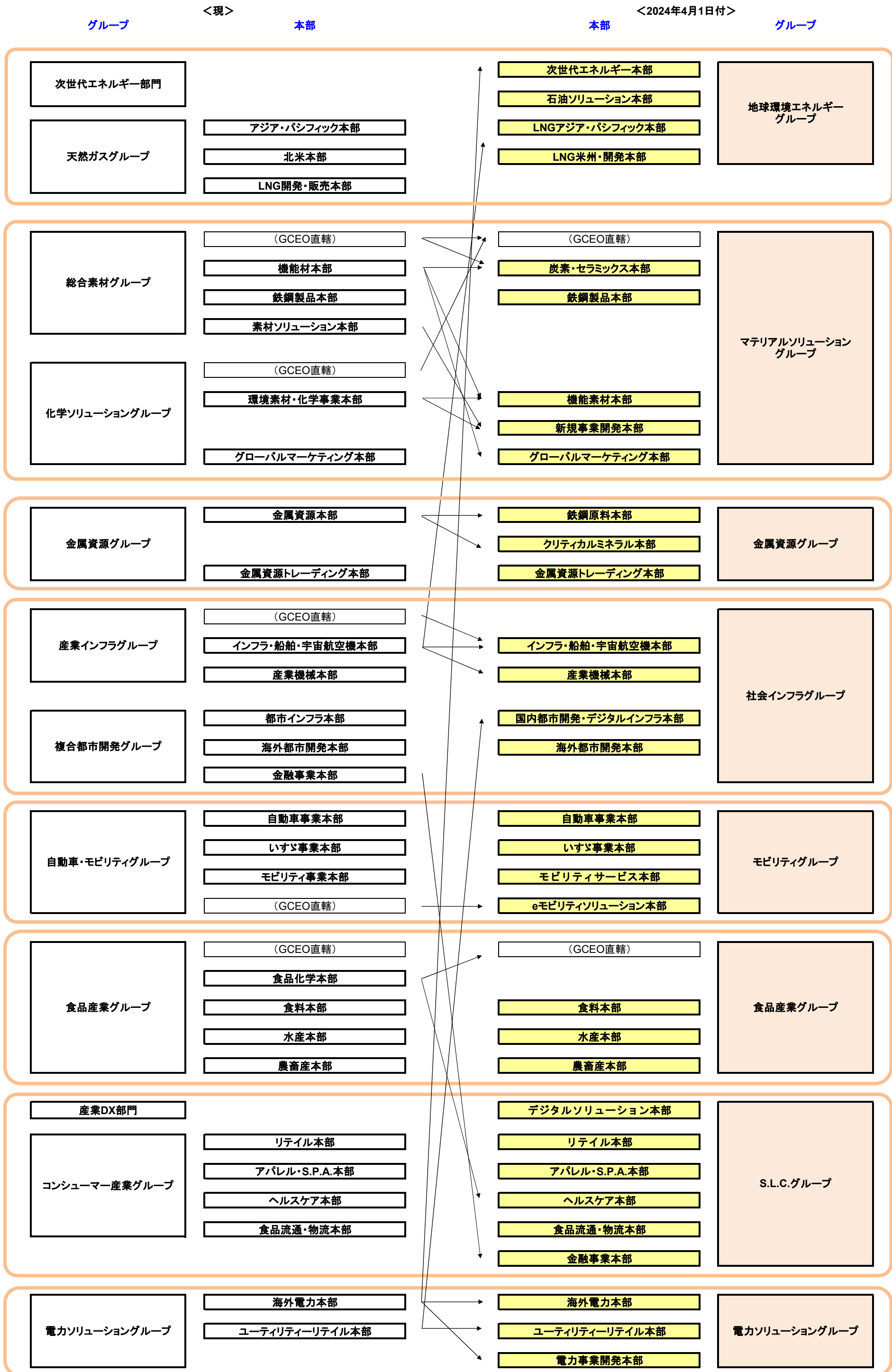
地域発の市場開発・事業構想については、地域代表・主要国拠点長（注）が推進主体となり、全社経営と営業部門・グループとの機動的な連携を図る為、地域代表・主要国拠点長と社長（経営企画部 事業構想室）との直接のレポートラインを設定する。

また、現「コーポレート担当役員（国内開発）」の呼称を「国内開発担当」に変更する。

（注）地域代表 及び 主要国拠点長	
地域代表	: 北米、中南米、欧州、アフリカ、中東、中国
主要国拠点長	: ジャカルタ駐在事務所長、インド三菱商事会社社長、泰国三菱商事会社社長、シンガポール支店長

以 上

2024年度 営業グループ 及び 本部組織改編(新旧組織対応表)



※2024年4月1日付部レベルの組織改編については、追って決定する。



2024年度 コーポレートスタッフ部門組織改編(新旧組織対応表)

